

「ふくしまから はじめよう。『食』と『ふるさと』 新生運動」

地域活力創造セミナー を開催しました。

開催趣旨：「農林水産業・地域の活力創造プラン」の決定によって、今後想定される生産現場における状況変化とその対応策について、農業経済学を専門とする大学教授に御講演いただき、「力強い農林水産業の生産体制の確立」の推進を図る上で、関係部所長や市町村、JAなどが活力創造プランの内容やその影響等について認識を深める。

- 1 日 時：平成26年1月28日（火）15：00～
- 2 場 所：郡山合同庁舎 第1会議室
- 3 出席者：東北大学大学院農学研究科・農学部資源生物科専攻
教授 伊藤 房雄（講演）
新生運動構成員他関係自治体担当職員 41名



4 内 容：

「農林水産業・地域の活力創造プランと新たな政策」と題して、東北大学大学院農学研究科 伊藤房雄教授を講師としてお招きし、国の掲げる4つの柱「農地中間管理機構の創設」「経営所得安定対策の見直し」「水田フル活用と米政策の見直し」「日本型直接支払制度の創設」の解説と、先進的な事例を挙げながら、地域振興の課題などを分かりやすく紹介していただきました。

会場からは、中山間地域における地域政策への不安が挙がり、伊藤教授からは「地域の必然性が地域の魅力であり、その地域にしかないものが必ずあるはず。」とアドバイスがありました。

このセミナーを通じて、県中地域のみならず本県の農林水産業の振興を図るため、こういった取組を進めていけばよいのか、参加者が真摯に考えている様子が伺えました。今後は、このセミナーで得た知識も活かしながら関係者が一丸となって「ふくしまからはじめよう。『食』と『ふるさと』 新生運動」をより効果的に推進していきます。